

未来は、君の中にある。

MIRAWAKU

一般社団法人 未来のわくわく研究所



1. 私たちのミッション

私たち「未来のわくわく研究所」は、挑戦します。

人口減少、地方の衰退をストップさせる地方創生のカギは、「挑戦しようとするこどもたちを、応援する大人」を、ひとりでも多く増やすことにあります。

私たちは、この宇和島で育つこどもたちを、地域全体で一緒になって全力で向き合い、応援したい。こどもをまんやかに、あらゆる立場の大人が一緒になって全力で育むまちを創ることをミッションとしています。

2. 持続可能な対話型教育循環システムの構築を目指して

私たちは、持続可能な「対話型教育循環システム」を構築していきます。

こどもが動くと、大人が集まります。

こどもの主体性が、まちを動かすのです。

自らの意思で一步踏み出したこどもが、世代を超え、地域を超えて、大人たちと深く対話し、思いを共有してつなぎ合わせる——。この循環が、やがて大きなうねりとなって、このまちを創る「人」を、地域全体で育んでいくのです。

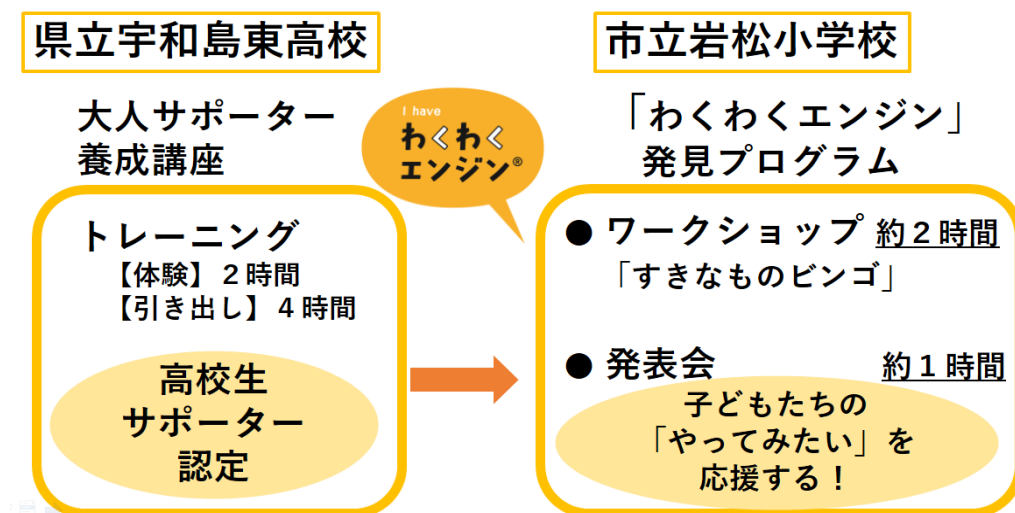
3. 「未来のわくわく^{かけはし}架橋事業」の内容と目的

【1】学校・地域への展開モデルの実践

一つ目は、高校生を「大人サポーター」として育成し、彼らが小学校高学年の児童を対象に、こどもの“わくわくエンジン”を引き出すという「モデル事業」を実施します。

高校生にサポーターになってもらうのは、高校生自身が、自分のライフキャリアを意識すること、また、異業種の大人や小学生などいろんな人との接点をできるだけ多く持って、高校生が地域に貢献できることを体験してもらいたいという理由です。

モデル校に、文科省指定SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）として今期、リージョナルイノベーションをテーマとした人材育成プログラムを実践し、地域課題に貢献できる“地域のチェンジメイカー”の育成を行っている「県立宇和島東高校」、小学校は、本事業の趣旨に賛同し、この取り組みに挑戦したいとの意向を示していただいた「市立岩松小学校」を選定し、地域の高校生・小学生の皆さんと一緒に宇和島で初のプロジェクトに挑戦します。



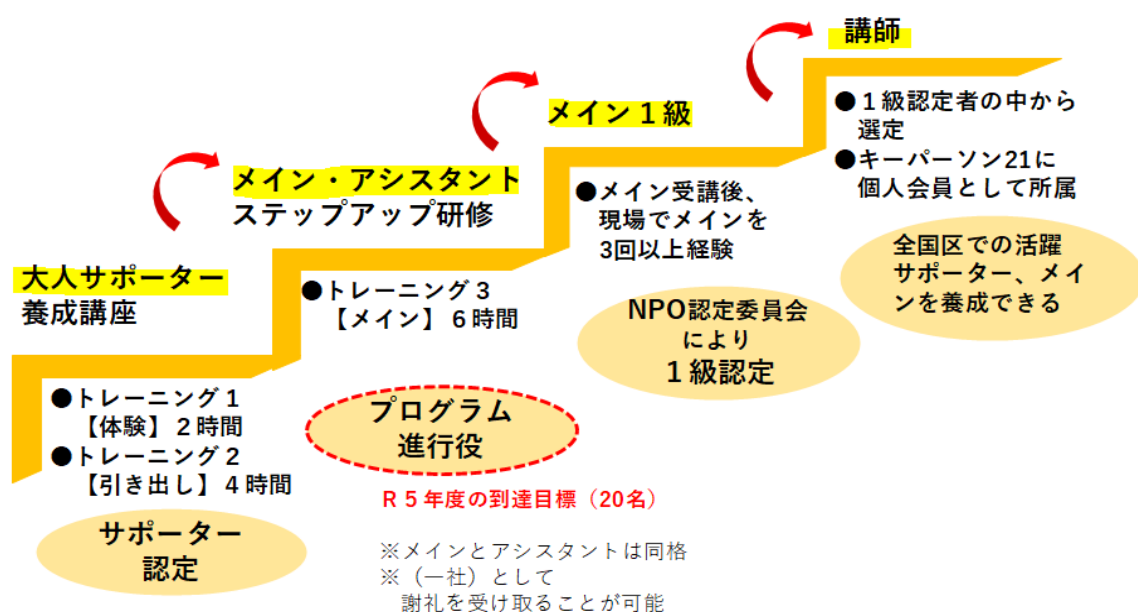
まず、高校生が「大人サポーター」として事前研修を受けます。次に高校生が小学生にキャリアプログラムを実践し、参加者全員が、自分の中にある「動き出さずにはいられない原動力＝わくわくエンジン」を発見する喜び、それを応援し合うコミュニケーションの中で人とつながる喜びを体験してもらいます。

小学生のこどもたちにとっては、先生でも保護者でもない少し大人の「お兄さんお姉さん」との出会いの中で、主体的に人生を選択して動き出す力を育む体験となります。

【2】青少年育成人材の養成と体制づくり

もう一つは、地域の人材を「大人サポーター」として育成する研修、さらに「大人サポーター」を「メイン・アシスタント」にステップアップする研修を実施します。

認定 NPO 法人キーパーソン 21 の公式プログラムを現場で実行できる「進行役」が生まれ、今後、パートナーシップ提携のもと、宇和島でこのプログラムが何度でも実施できるようになります。



4. 事業スケジュール

内容 \ 月	R5										R6		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
① ステップアップ研修 サポーター研修													
② 高校生サポーター 養成講座													
③ 小学生 「わくわくエンジン」 発見プログラム													

8月初旬に、地域の大人対象の「ステップアップ研修」および「サポーター研修」、同時期に「高校生サポーター研修」を実施したのち、小学校での実践という順で行います。学校側との事前打合せ等も含め6月下旬から着手し、実践後のフォローアップまで確実に遂行いたします。

5. 本事業が目指すゴール

私たちは、本事業を通して、こどもたちの主体性を引き出すことができる大人を養成し、こどもたちの「主体性」・「やってみたい！」を引き出し、地域全体で応援する仕組みを作ります。

高校生にとっても、異業種の大人や、小学生など、普段の学校生活では得られない出会いがあります。小学生にとっても、高校生の姿に、数年後の自分の姿を想像したり、お互いに、学校や地域・世代を超えたつながりをつくることができます。

そして、地域の大人たちとの接点を多く体験するほど「自分で決める力」が付き、自信と勇気をもって人とつながりを作り、「一歩を踏み出す」ことができるようになります。

- ★ こどもたちが、自分から「つながり」を作る力を獲得する。
- ★ できるだけ多くの地域の人を巻き込み、こどもをまんやかに、あらゆる立場の大人がつながって全力で育むまちを創る。

こどもたちは、みんな必ず「わくわくエンジン」を持っています。

他の誰でもない、自分だけの、未来があります。

「この地域の大人は、必ず受け止めて、全力で応援してくれる」ことが分かれば、こどもたちは、夢と希望と自信をもって、やってみたいことに挑戦できます。

“未来は、君の中にある。”

このまちを未来へつなぐ架け橋となるために、私たちは挑戦します。

(一社) 未来のわくわく研究所 代表理事 武田悠平 090-8660-7290
mirawakujigyou@gmail.com